

7/21

専門職対象研修会を開催

産業医科大学病院は北九州市認知症疾患医療センターとして指定されています。このたび、大下 大圓 先生（飛騨千光寺長老（和歌山県立医科大学連携教授／沖縄大学客員教授））を講師にお招きし、「ACP って何？～人生会議は誰のため？～」をテーマに、認知症に関わる専門職を対象とした研修会を開催しました。当日は、100人を超える方々にご参加いただきました。参加者からは、「ACPを知っていれば、患者や家族、利用者さんへの関わり方

も違っていたのかもしれない」「スピリチュアルケアの重要性を改めて認識できた」「自分自身の生き方についても考える機会となった」などの感想が寄せられました。今後も、日々の実践に役立つ研修会を企画してまいります。ご関心のあるテーマがございましたら、ぜひご参加ください。



（認知症センター）